



2010年3月26日

各位

会社名：株式会社システム ディ
代表者：代表取締役会長兼社長 堂山 道生
(コード番号：3804)
問合せ先：取締役経営企画室長 本庄 英三
電話：075-256-7777 (代)

システムディの統合校務支援サービス「School Engine」、 IDC フロンティアの NOAH プラットフォームサービスを利用して ASP・SaaS 型で提供を開始

株式会社システムディ(住所:京都市中京区、代表者:堂山 道生、以下:システムディ)は、株式会社 IDC フロンティア(住所:東京都新宿区、代表:真藤 豊、以下:IDC フロンティア)のクラウド型システム開発基盤 NOAH プラットフォームサービスを利用し、4月1日(木)より総合校務支援サービス「School Engine(スクール・エンジン)」を ASP・SaaS 型でサービス提供を開始します。

URL: <http://www.schoolengine.jp/>

【SaaS 型統合校務支援サービス「School Engine(スクール・エンジン)」の概要】

システムディは、私立・国公立の学校向けに、学園向け情報トータルシステムの開発販売をしており、そのシステムは1985年の発売開始以来、約800校の学校に導入されています。この運用ノウハウをもとに構築をした統合校務支援サービスが「School Engine(スクール・エンジン)」で、4月1日より ASP・SaaS 型でのサービス提供を開始いたします。

なお、本サービスの提供先として、福岡県の宗像市教育委員会様22校でのご利用が決定しております。

ASP・SaaS 型「School Engine(スクール・エンジン)」は、パソコンとインターネットへの接続環境さえあれば、直ちにサービスの利用が開始でき、しかも、月額定額料金のため、導入時の初期費用や導入後の維持管理コストが大幅に削減できるサービスです。ASP・SaaS 提供に際しては、学校現場で取り扱う情報の機密性の高さなどの観点から、高度なサーバー管理やセキュリティの維持、障害対応、そして、就業開始/終業時などの情報通信量の増減にも安定的なサービス提供が不可欠です。

そのため、ASP・SaaS 型「School Engine(スクール・エンジン)」の情報提供基盤には、日本最大のデータセンター事業者であり、豊富な経験に基づいて開発された、クラウド型システム開発基盤 NOAH プラットフォームサービスを採用し、サービスのセキュリティ確保と信頼性、安定性を実現しています。

■「School Engine(スクール・エンジン)」の機能

「School Engine(スクール・エンジン)」は、校務支援「te@cher navi」、メール連絡網「じんじん」、学校グループウェア「Milim」の3つの機能をもちます。

◇校務支援「te@cher navi」

児童・生徒情報、成績・出欠・保健情報を集中一括管理。

情報の管理・登録から通知票・指導要録作成までを一貫して処理します。

【会社概要】

名称 : 株式会社システムディ(大証ヘラクレス:証券コード 3804)

本社住所: 京都市中京区烏丸通り三条上る

設立 : 1982年4月28日

資本金 : 4億8,426万円(2009年9月30日現在)

従業員数: 130名

代表者 : 代表取締役 堂山 道生

Tel : 075-256-7777

URL : <http://www.systemd.co.jp/>

名称 : 株式会社 IDC フロンティア

本社住所: 東京都新宿区四谷 4-29

代表者 : 代表取締役社長 真藤 豊

Tel : 03-4354-0000(代表)

事業内容: 届出電気通信事業者、データセンター事業、ホスティング事業、
IP ネットワーク事業、コンサルティング、
システム構築・運営、その他。

URL : <http://www.idcf.jp/>

【NOAHプラットフォームサービスについてのお問合せ先】

株式会社 IDC フロンティア カスタマーデスク

Tel : 0120-26-2725(平日 9:00~17:30)

E-mail: service@idcf.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社システムディ

担当者: 学園ソリューション事業部 江本

TEL : 075-256-7585 FAX : 075-256-7590

E-mail: emoto@systemd.co.jp